

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.81

まちを結う

豊橋技術科学大学工学研究科
建築・都市システム学専攻修士2年

^{まつうら} ^{りか}
松浦 里加 (兵庫県明石市出身)

本学都市計画研究室では、シャレットワークショップを通じ、学生の視点から飯田市の課題を探り、具体的な解決策を提案するという取り組みを行っています。今年度は、橋南地区を対象に中心市街地の拠点再生の方向性を4つのテーマに分けて提案しました。

ワークショップの成果として、既存施設を活かした回遊性の向上、自転車を用いたモビリティ活性化、防災のための裏界線利用に加え、私たちの班では再開発事業の基本方針と設計案の提案をしました。

昨年度までは期間を設けて現地調査を行っていましたが、今年度はオンラインで実施し、ワークショップ自体の新たな可能性を見出せました。一方で、現地調査や地域の方々の声を直接聞く機会の重要性も再確認できました。

最後に、「まち」を作り上げることの難しさや素晴らしさを経験する貴重な機会をいただけたことに感謝すると共に、橋南まちづくり委員会の皆様や関係者の皆様のご協力に、厚く御礼申し上げます。



成果発表会の様子